



平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年2月6日

上場会社名 遠州トラック株式会社
 コード番号 9057 URL <http://www.enshu-truck.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 澤田 邦彦

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 松尾 孝之

TEL 0538-42-1111

四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	18,940	10.6	1,158	28.3	1,117	29.9	927	59.4
29年3月期第3四半期	17,129	0.9	903	28.4	860	35.1	582	42.6

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 1,041百万円 (62.9%) 29年3月期第3四半期 639百万円 (119.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	124.36	
29年3月期第3四半期	78.02	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	23,893	12,698	53.1
29年3月期	23,342	11,791	50.5

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 12,698百万円 29年3月期 11,791百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		8.00		8.00	16.00
30年3月期		10.00			
30年3月期(予想)				10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,100	8.8	1,530	31.0	1,480	34.5	1,230	94.5	164.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期3Q	7,546,000 株	29年3月期	7,546,000 株
----------	-------------	--------	-------------

期末自己株式数

30年3月期3Q	85,086 株	29年3月期	85,055 株
----------	----------	--------	----------

期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期3Q	7,460,916 株	29年3月期3Q	7,461,019 株
----------	-------------	----------	-------------

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外経済の回復が輸出を勢いづけ、企業の設備投資に波及する一方、個人消費も堅調に推移するなど、緩やかな拡大が続いております。

当社グループにおきましては、ネット通販向けの物流拠点間輸送が順調に拡大し、家電品や日用品・衛生用品等の生活関連貨物の取り扱いも好調であったことから、当第3四半期連結累計期間の営業収益(売上高)は189億40百万円(前年同期比10.6%増)となりました。

利益面におきましては、荷主と交渉してきた契約条件の変更が進んだことに加え、輸送部門については稼働率が上昇したこと、倉庫部門については業務の改善を進めたことから、営業利益は11億58百万円(前年同期比28.3%増)、経常利益は11億17百万円(前年同期比29.9%増)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は連結子会社の清算に伴う税効果により法人税等が減少したこと等により、9億27百万円(前年同期比59.4%増)となりました。

セグメント別の営業収益の状況は次のとおりであります。

物流事業の営業収益は187億94百万円(前年同期比10.7%増)となりました。その内訳は、輸送部門が128億23百万円(前年同期比15.5%増)、倉庫部門が59億71百万円(前年同期比1.6%増)となりました。

その他(不動産事業等)は1億46百万円(前年同期比1.3%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は62億円となり、前連結会計年度末に比べ8億93百万円増加しました。これは主に現金及び預金が5億79百万円、受取手形及び営業未収入金が2億59百万円増加したことによるものであります。固定資産は176億93百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億42百万円減少しました。これは主に有形固定資産が1億96百万円、無形固定資産が85百万円、投資その他の資産が59百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、238億93百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億51百万円増加しました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は51億76百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億48百万円増加しました。これは主に未払法人税等が2億18百万円、1年内償還予定の社債が1億円減少したものの、短期借入金が4億61百万円、支払手形及び営業未払金が2億90百万円増加したことによるものであります。固定負債は60億18百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億4百万円減少しました。これは主に長期借入金が7億73百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、111億95百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億56百万円減少しました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は126億98百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億7百万円増加しました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益9億27百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は53.1%(前連結会計年度末は50.5%)となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は18億91百万円となり、前連結会計年度末より5億29百万円増加しました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は12億7百万円（前年同期比4億92百万円増）となりました。これは主に売上債権の増加額3億15百万円、法人税等の支払額3億91百万円による支出に対し、税金等調整前四半期純利益11億17百万円、減価償却費4億81百万円、仕入債務の増加額2億93百万円による収入があったことなどによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は78百万円（前年同期比3億83百万円減）となりました。これは主に保険積立金の解約による収入1億9百万円に対し、有形固定資産の取得による支出1億53百万円があったことなどによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は5億99百万円（前年同期比1億53百万円増）となりました。これは主に短期借入金の純増加額1億50百万円、長期借入れによる収入3億50百万円に対し、長期借入金の返済による支出8億11百万円、社債の償還による支出1億円、配当金の支払額1億34百万円があったことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の連結業績予想につきましては、平成29年5月12日に公表いたしました連結業績予想から修正しております。詳細につきましては、本日公表の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、業績に関する予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報による判断および仮定に基づくものであり、実際の業績は当該予想と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,361	1,941
受取手形及び営業未収入金	3,632	3,892
電子記録債権	40	61
販売用不動産	41	36
繰延税金資産	87	81
その他	218	216
貸倒引当金	△75	△29
流動資産合計	5,306	6,200
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,698	3,532
機械装置及び運搬具(純額)	247	221
土地	11,191	11,191
リース資産(純額)	293	271
その他(純額)	104	120
有形固定資産合計	15,534	15,337
無形固定資産		
投資その他の資産	415	329
投資有価証券	605	757
繰延税金資産	74	30
その他	1,444	1,276
貸倒引当金	△38	△38
投資その他の資産合計	2,086	2,026
固定資産合計	18,036	17,693
資産合計	23,342	23,893

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	2,114	2,404
短期借入金	1,346	1,808
1年内償還予定の社債	100	—
未払法人税等	237	19
賞与引当金	130	44
その他	798	899
流動負債合計	4,728	5,176
固定負債		
長期借入金	5,913	5,140
退職給付に係る負債	430	454
その他	478	423
固定負債合計	6,823	6,018
負債合計	11,551	11,195
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,284	1,284
資本剰余金	1,086	1,086
利益剰余金	9,298	10,092
自己株式	△59	△59
株主資本合計	11,610	12,403
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	189	292
繰延ヘッジ損益	△16	△3
退職給付に係る調整累計額	8	6
その他の包括利益累計額合計	181	295
純資産合計	11,791	12,698
負債純資産合計	23,342	23,893

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
営業収益	17,129	18,940
営業原価	15,637	17,201
営業総利益	1,492	1,739
販売費及び一般管理費	589	580
営業利益	903	1,158
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	9	11
保険解約返戻金	—	6
関係会社事業損失引当金戻入益	10	—
その他	13	21
営業外収益合計	33	39
営業外費用		
支払利息	55	46
保険解約損	8	23
その他	11	9
営業外費用合計	75	80
経常利益	860	1,117
特別利益		
固定資産売却益	11	2
投資有価証券売却益	0	—
特別利益合計	11	2
特別損失		
固定資産売却損	—	1
固定資産除却損	0	0
関係会社出資金評価損	9	—
特別損失合計	10	2
税金等調整前四半期純利益	861	1,117
法人税等	279	189
四半期純利益	582	927
親会社株主に帰属する四半期純利益	582	927

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	582	927
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	26	102
繰延ヘッジ損益	28	13
退職給付に係る調整額	1	△2
その他の包括利益合計	57	114
四半期包括利益	639	1,041
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	639	1,041

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	861	1,117
減価償却費	495	481
支払利息	55	46
関係会社出資金評価損	9	—
有形固定資産売却損益 (△は益)	△11	△0
有形固定資産除却損	0	0
売上債権の増減額 (△は増加)	△448	△315
たな卸資産の増減額 (△は増加)	3	5
仕入債務の増減額 (△は減少)	239	293
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△13	95
その他	17	△93
小計	1,210	1,632
利息及び配当金の受取額	9	11
利息の支払額	△53	△45
法人税等の支払額	△451	△391
営業活動によるキャッシュ・フロー	714	1,207
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△405	△153
有形固定資産の売却による収入	12	3
無形固定資産の取得による支出	△33	△20
投資有価証券の取得による支出	△35	△4
保険積立金の解約による収入	—	109
その他	0	△13
投資活動によるキャッシュ・フロー	△461	△78
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	190	150
長期借入れによる収入	860	350
長期借入金の返済による支出	△1,223	△811
社債の償還による支出	△100	△100
配当金の支払額	△119	△134
その他	△53	△53
財務活動によるキャッシュ・フロー	△446	△599
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△192	529
現金及び現金同等物の期首残高	1,559	1,361
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,366	1,891

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。